

タイトル「**2022年度スポーツ科学部(公開用)**」、フォルダ「**スポーツ科学部**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	SSCS3305		
科目名	スポーツとメディア		
担当教員	林 正浩		
対象学年	3年,4年	開講学期	後期
曜日・時限	火 3		
講義室	1310	単位区分	選
授業形態	講義	単位数	2
科目大分類	専門		
科目中分類	専門応用		
科目小分類	専門基礎		
科目の位置付け（開発能力）	■DPコード：学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1－E〔学識・専門技能〕 専門分野にかかる理論知と実践知を獲得し利用することができる。 DP3－H〔論理的思考力・批判的思考力〕 理路整然とした思考を備えつつ、偏りを排除するための内省をもって、問題・課題を合理的に解決することができる。 DP4－F〔探究力・課題解決力〕 問を設定し又は論点を特定し、それに対する答・結論・判断を合理的に導くために、論拠の収集と分析を体系的に行うとともに、オープンエンドな問題・課題に答えるための方略をデザインし、検証し実行することができる。 DP5－J〔創造的挑戦力・達成力〕 コンピテンスの開発を生涯にわたり継続して行うことを、自らの思考及び行動のパターンとするとともに、既存のアイデアを革新的かつ創造的に統合し、リスクをとりながら、結果に結び付けることができる。 ■CRコード：学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモングループリック（CR）との関連 E1 学識・専門技能（60%） F2 課題解決（20%） H1 論理的思考（5%） J2 創造的思考（15%）		
教員の実務経験	1979年より37年間（株）東京放送（TBS）でスポーツアナウンサーとして勤務。テレビ・ラジオにおいてプロ野球中継、陸上競技、ゴルフ、ラグビーなど担当。 オリンピックは、92年バルセロナ、00年シドニー、04年アテネの夏期大会、98年長野冬季大会の中継を担当。WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）09年決勝・13年準決勝。世界陸上97年アテネ大会以降11年テグ大会まで、またマスターズゴルフなど世界主要大会の中継。2016年よりフリーアナウンサーとしてスポーツ中継に携わる。（第12回～第14回）		
成績ターゲット区分	■成績ターゲット：能力開発目標ステージとの対応 3 発展期 ～ 4 定着期		
科目概要・キーワード	現代のスポーツは、メディアを抜きに語ることはできません。スポーツはマス・メディアと共に発展していたとも言えます。本講義では、スポーツとメディアの関係について、スポーツにおけるジャーナリズムの役割、スポーツイベントの運営とメディアの関係、スポーツにおける商業主義に対するメディアの関与、選手・コーチとメディアの距離、選手・コーチのためのメディア対策といった観点からスポーツとメディアの関係を資料、視聴覚教材を用いて学習します。なお、対応するコンピテンスに基づき効果的な授業方法として、又は各授業を補完・代替するためオンライン授業を一部取り入れます。 ■キーワード：メディア、スポーツイベント、商業主義		

授業の趣旨	■副題 アスリート・コーチ・各種メディアの関係性について ■授業の目的 競技者としてのメディアとの関係について実践的に理解することを目的とします。 ■授業のポイント スポーツとメディアは今や切っても切れない関係となっていますが、その関係性はどのように存在し、それぞれどのような恩恵、課題等があるのかについて実例を交えながら学習します。	
総合到達目標	■競技者としてのメディアとの関係性について実践的な事例を基に理解することができる。 ・スポーツとメディアとの関係について、様々な接点があることを学習し、その内容について説明することができる。（第1回～第8回） ・スポーツ界におけるメディアの功罪について説明することができる。（第9回～第15回）	
成績評価方法	■リアクションペーパー（30%）：適用ルーブリック：E1 （評価の観点）授業内容について授業終盤にリアクションペーパーの記載を行い記載内容の評価を行います。 （フィードバックの方法）リアクションペーパー提出後に授業内容の振り返りを行います。 ■期末レポート（70%）：適用ルーブリック：E1・F2・H1・J2 （評価の観点）スポーツとメディアに関する学習を基にその関係性を題材としたレポート課題を提示し、その記載内容の評価します。 （フィードバックの方法）レポート提出後、レポートの記載として求められるべき例を示し解説します。	
履修条件	特にありません。	
履修上の注意点	特にありません。	
授業内容	回	内容
	1	①授業テーマ ガイダンス ②授業概要 授業の進め方や評価について説明を行い、授業の概要やその方法について理解し、授業でどのような内容を学ぶかについての説明を行う。 ③予習（120分） シラバスを読み、授業の流れについて確認する。 ④復習（120分） ガイダンスによって説明された内容について再度シラバスを確認し、情報媒体の種類について確認する。
	2	①授業テーマ メディアの構造 ②授業概要 メディアの役割やその情報媒体の種類についてスポーツに関わる部分を中心に説明することができる（E1、F2、H1）。 ③予習（120分） スポーツに関わる情報媒体についてどのような種類があるか確認する。 ④復習（120分） スポーツにおけるメディアの役割について整理する。
	3	①授業テーマ スポーツイベントとメディア① ②授業概要 様々なスポーツイベントとメディアがどのような関係にあり、それをどのように発信するのかについて説明することができる（E1、F2、H1）。 ③予習（120分） 自身がかかわるスポーツ種目における代表的なイベントがメディアとどのような関係（主催等）にあるのかについて確認する。 ④復習（120分） スポーツイベントとメディアの関係を整理し、再度自身のかかわるスポーツ種目に関するメディアとの関係を調査する。
	4	①授業テーマ スポーツイベントとメディア② ②授業概要 国際的なスポーツイベント時のメディアに対する対応の相違（日本と世界）や、スポーツにおけるナショナリズムや商業主義とメディアの関係について説明できる（E1、F2、H1）。 ③予習（120分） 自身のかかわるスポーツ種目における国際的なイベントとメディアの関係を調査する。 ④復習（120分） メディアとナショナリズムにおける事例を調査する。
	5	①授業テーマ スポーツイベントとメディア③ ②授業概要 アマチュアスポーツとプロスポーツ、公共放送と民間放送などの相違がメディアに与える影響について説明することができる（E1、F2、H1）。 ③予習（120分） アマチュアスポーツとプロスポーツの違いを整理する。 ④復習（120分） 公共放送と民間放送の違いについて整理する。
	6	①授業テーマ スポーツと放送 ②授業概要 放送におけるスポーツの取り上げ方（中継、ニュース、バラエティー番組など）や、放送の中のスポーツの立場などについて説明することができる（E1、F2、H1）。

	③予習（１２０分） １週間の全体の番組に対するスポーツ中継番組の占める割合について調査する。 ④復習（１２０分） 中継、ニュース、バラエティー番組でのスポーツの取り上げられ方の相違について実例をもとに整理する。
7	①授業テーマ スポーツの実況① ②授業概要 実際にスポーツを伝えるための方法や、スポーツを表現することに関する言語の選択など実況に必要な基礎的知識を説明することができる（E 1、F 2、H 1）。 ③予習（１２０分） 自身が記憶にあるスポーツの実況について整理する。 ④復習（１２０分） 自身のかかわるスポーツ種目における実況を視聴し、用いられている表現などを確認する。
8	①授業テーマ スポーツの実況② ②授業概要 これまでに行われた実況をもとに、スポーツをいかにして伝えようとしたか、など実況現場の実況について説明することができる（E 1、F 2、H 1）。 ③予習（１２０分） 自身のかかわるスポーツ種目における実況の特徴を確認する。 ④復習（１２０分） 様々なスポーツ種目における実況の相違を確認する。
9	①授業テーマ スポーツの娯楽性 ②授業概要 スポーツを題材としたドラマやコミックがもたらす影響について説明することができる（E 1、F 2、H 1）。 ③予習（１２０分） 自身に影響を与えたスポーツを題材としたドラマ、コミックなどを確認する。 ④復習（１２０分） ドラマ、コミックが与える影響を代表的な作品について整理する。
10	①授業テーマ スポーツ現場とメディアの距離 ②授業概要 取材現場と放送現場でそれぞれに起こる事象と、スポーツの現場とメディアの必要な距離感について説明することができる（E 1、F 2、H 1）。 ③予習（１２０分） メディアと選手の距離間について理想的な形を検討する。 ④復習（１２０分） 予習、講義を踏まえ、メディアとスポーツ現場の距離間について理想的な形を自身のかかわるスポーツ種目現場を想定して検討する。
11	①授業テーマ メディアからみる選手 ②授業概要 メディアを通してみる選手のスポーツを楽しんでいる様子や、プレッシャーに打ち勝つ心理をどのように考え、伝えるかについて説明することができる（E 1、F 2、H 1）。 ③予習（１２０分） プレッシャーに強いと考える選手の特徴について整理する。 ④復習（１２０分） 講義内容について性別、競技レベル、スポーツ種目等の属性により変化する内容があるかどうか調査する。
12	①授業テーマ スポーツ現場のインタビュー① ②授業概要 様々なインタビューの形態（ショートとロング）や聞き手と受け手の立場などインタビューの基本的な知識について説明することができる（E 1、F 2、H 1、J 2）。担当教員の実務経験を踏まえてより具体的な事例を紹介しながら授業を展開します。 ③予習（１２０分） インタビューとはどのようなことを指すのか調査する。 ④復習（１２０分） インタビューの本質について確認する。
13	①授業テーマ スポーツ現場のインタビュー② ②授業概要 受け手としてのメディアに対する対応や、取材の受け方など選手としてメディア対応に必要な事項について説明することができる（E 1、F 2、H 1、J 2）。担当教員の実務経験を踏まえて、より現場的な問題課題にも迫ります。 ③予習（１２０分） 自身のかかわるスポーツ種目における選手が受けた取材の中で印象に残っている内容について整理しておく。 ④復習（１２０分） 自身が取材を受ける事を想定した際の注意すべき点を整理する。
14	①授業テーマ スポーツインタビュー実践 ②授業概要 実際のインタビュー現場を想定し、聞き手と受け手それぞれの立場に別れ模擬インタビューを行うことができる（E 1、F 2、H 1、J 2）。担当教員の実務経験を踏まえて、インタビューに本質的に必要な知識を実践を交えて説明します。 ③予習（１２０分） インタビューを行う際に必要な事項をまとめる。 ④復習（１２０分） 実際にインタビューを行う際の課題について整理する。
15	①授業テーマ スポーツとメディアのまとめ ②授業概要 これまでスポーツとメディアにおいて学修した内容をまとめることができる（E 1、F 2、H 1、J 2）。

	③予習（１２０分） これまでの授業資料を整理する。 ④復習（１２０分） スポーツ界におけるメディアの役割や諸問題について整理する
関連科目	スポーツ経営管理[SSCS2336]
教科書	指定はありません。
参考書・参考URL	授業時に紹介します。
連絡先・オフィスアワー	■連絡先 授業時に連絡します。 ■オフィスアワー 授業時に連絡します。
研究比率	

